

国分寺市社会福祉だより
2019年5月15日 第220号



イメージキャラクター「マゴコロくん」

ふくし

COUNCIL OF SOCIAL WELFARE KOKUBUNJI



マスコットキャラクター「ふくすけ」

「平成から令和へ」社協キャラクターも「マゴコロくん」から「ふくすけ」にバトンタッチします！

第6回 社協ふくしのつどい

～お互いに支えあい 助け合う国分寺をめざして～

日 6月9日(日)

午後1時30分～4時(開場午後1時)

場 cocobunji プラザ リオンホール
(cocobunji WEST5階 国分寺駅北口すぐ)

内 第1部 記念式典
第2部 記念講演
『大切な人の『想い』とともに
～明日の“笑顔”のために～』

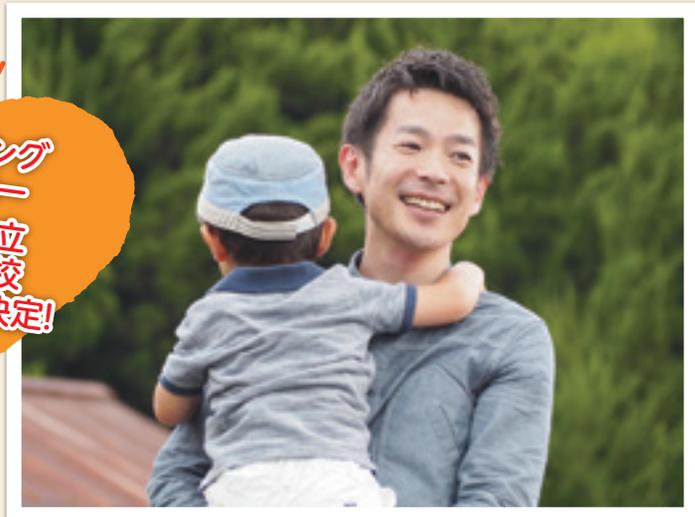
申 事前申し込み不要。(当日、会場へ直接お越しください)

費 無料

定 200名
※入場には整理券が必要となります。
※当日12時よりリオンホール前にて整理券を配布致します。
※整理券がなくなり次第終了となります。
※講演会のみ参加はできません。
第1部式典より参加できる方のみとなります。

備 ・手話通訳あり
・会場内キッズスペースあり。お子様連れ大歓迎です。

問 国分寺市社会福祉協議会 TEL:042-324-8311



講師 清水 健氏

元・読売テレビアナウンサー
「112日間のママ」「笑顔のママと僕と息子の973日間」著者

1976年生まれ。2001年、読売テレビに入社。入社当初から『どっちの料理ショー』などの情報バラエティー番組を担当。2011年からは報道番組『かんさい情報ネットten.』のメインキャスターを務め、「シミケン」の愛称で親しまれる。
2015年2月、長男を出産したわずか3か月後に妻の奈緒さんが乳がんのため逝去(享年29歳)。2016年2月、自身初の著書「112日間のママ」を刊行し、多くの反響があった。
2016年4月、一般社団法人清水健基金を設立し代表理事に就任。自身の経験をもとにした講演活動を精力的に行っており、手記の収益、講演会の収益などは、入院施設の充実、がん撲滅、難病対策などへの団体へ寄付している。

「社協ふくしのつどい」は、誰もが安心して暮らせるまちづくりへの参加と理解を深めていただくと共に、地域福祉の発展に多大なる功績のあった個人および団体を表彰し感謝を表すイベントです。

会員会費
増強運動月間
7/1～7/31

みんなで支え合い 誰もが安心して暮らせるまち 国分寺 平成31年度 社協会員募集!!

社協会員会費とは

社協が取り組んでいるさまざまな地域福祉活動は、会員の皆様からの会費や寄付金等で支えられています。会費を納めていただくことが会員としての活動となり、地域福祉を支える大きな力になっています。

平成30年度は、合計6,402,986円のご協力をいただきました。皆様からのご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。ぜひ、今年度も社協の会員になって、地域福祉活動の充実を応援してください。

次ページ「会費のおもな使いみち」もご覧ください→



社協主催 講演会・イベント報告 (2月15日～5月10日)

- 2月 24日(日) ファミリー・サポート・センター講演会
- 3月 3日(日) ここねっとシンポジウム
- 3月 17日(日) 成年後見制度講演会
- 4月 5日(金) ここねっと居場所づくり
- 5月 2日(木) 成年後見制度個別相談会

詳しくは当会ホームページをご覧ください。

平成31年度国分寺市委託新規事業のご紹介 4月から始まっています

地域福祉コーディネーターが配置されました！

▶地域福祉コーディネーターって何？

少子高齢化や核家族化、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境の変化等による福祉ニーズの多様化、複雑化へ対応するために、地域に出向き、住民や関係機関と協働して問題解決に向けた取組を支援します。また、住民主体の地域活動の立ち上げや運営支援を行います。

▶何名いるの？どんなことをするの？

平成31年度より、2名の地域福祉コーディネーターが配置されました。国分寺市内6か所の地域包括支援センターのエリアを東西に分け、それぞれの地域におけるあらゆる相談に幅広く対応していきます。また、地域の課題を解決していくためのネットワークづくりを、民生委員・児童委員や地域包括支援センターなどの関係機関と連携し進めていきます。さらに、地域を知るために、市民の皆さんが活動されている場にも、足を運んでいきます。

▶こんなことがあったら、まずはお気軽にご相談を！

- ～個人的な悩みや地域の中での困りごとなど、どこに相談すれば良いかわからない時にご利用ください～
- *ご近所のことや、ご家庭のことなど、聞いてもらえるのかな？と悩んでいること。
- *住んでいる地域での困りごとがあるけれど、なかなか解決しない。一緒に考えてもらいたい。
- *自分の家を居場所として開放したいけれど、どうすれば良いのかわからない。
- *事業所として地域に貢献したいと思っているが、どんな方法があるのか？など…



----- 連絡先 -----
 ボランティア活動センター
 こくぶんじ
 問 TEL : 042-300-6363

家計改善支援事業

家計専門の相談員が、家計のお悩みに寄り添ってサポート致します



こんなお悩みありませんか？



税金・家賃
光熱費等の
滞納をしている

収支のバランスが
とれず家計の
管理が難しい

借金が多くなり
どうしていいか
わからない

将来が不安なので
家計の見直しを
したい

家計改善支援員が、
困りごとを確認

家計の再生プランを
一緒に作成します

家計改善に向け
各機関と連携しながら
サポートを行います

家計の
問題解決



まずはお電話でご相談ください♪

----- 連絡先 -----
 自立生活サポートセンターこくぶんじ
 問 TEL : 042-324-8311

**知的障害・自閉症のある
ご本人とご家族さまへ**

●お電話による相談支援
●ご家族や支援する方を対象にした勉強会等の実施

【生活サポート総合補償制度】
ご加入により病気やケガなどの補償を受けられます

☎ 042 - 300 - 1366

一般社団法人 東京都知的障害児者生活サポート協会
http://www.t-shien.jp/tsp/ “東サポ” で

**平成31年度も
受験生チャレンジ支援貸付を行います！**

それに伴い、個別相談会を開催いたします。(5ページ参照)

日 6月22日(土) 午前9時～午後4時
 場 国分寺市社会福祉協議会(福祉センター内)
 ※事前に必ず下記へご予約をお願いいたします。
 問 自立生活サポートセンターこくぶんじ
042-324-8311

Local information
地域情報コーナー
 (国分寺市社協後援イベント)

▶国際ソロプチミスト国分寺チャリティ講演会
 村松真貴子〜いのち輝く季節によせて〜
 イキイキ生きるための話し方と草笛教室

日 5月29日(水)午後2時～4時
 会 cocobunjiプラザ リオンホール
 費 2,000円
 問 国際ソロプチミスト国分寺
 若島(080-5687-8675)

国分寺市社協 支え合いすごろく

保育園・幼稚園～学校入学

誕生～

0歳

**ファミリー・サポート・センター
利用会員登録
担当④**

国分寺市内に在住し、子ども(※)の育児の手助けが必要な保護者の方は、いつでも登録ができます。
(※生後57日目から満12歳に達した日以後の最初の3月31日まで)

**『黄色の腕章』
地域支え合い活動
担当①**

安心・安全の地域づくりのため、「できる時にできる範囲」を合い言葉に、「黄色の腕章」をつけて見守りの目を増やしていく活動です。



**自立相談
支援事業
担当③**

相談員が仕事や生活にお困りの方に寄り添って、問題解決に向けて支援します。

30歳

**ファミリー・サポート・センター
援助会員登録
担当④**

利用会員の育児支援をしていただける方で、講習会を受講された後に援助会員として登録いただけます。(20歳以上の心身ともに健康な方対象)
(6ページ参照)

就職

20歳

**住居確保
給付金
担当③**

離職により住宅を失う恐れのある方を対象に、一定期間の家賃補助(支給上限額あり)を行います。

40歳

**生活福祉
資金貸付
担当③**

経済的・高齢・障がい等の理由で生活にお困りの世帯を対象に、資金の貸付および相談支援を行います。

50歳

**車いすの
貸し出し
担当①**

様々な理由で車いすの必要な方へ、通院・外出時などに車いすの無償貸し出しを行っています。



90歳

80歳

**成年後見制度
利用支援事業
担当②**

認知症・障がい等で判断能力に不安がある方のための成年後見制度の説明や手続き相談、後見人等の活動サポートを行っています。

**地域福祉
権利擁護事業
担当②**

認知症・障がい等で判断能力に不安がある方を対象に、住み慣れた地域で生活できるよう、福祉サービスの利用や支払い等をお手伝いします。

100歳



マスコットキャラクター「ふくすけ」

国分寺市社協の取り組み

社協とは・・・

国分寺市社協は地域にある様々な福祉の問題を地域全体の課題として捉え、その解決に向けて地域福祉の向上に取り組んでいる社会福祉法に定められている民間団体です。

市民の皆さんや関係機関等のご協力を得ながら、「誰もが安心して暮らせるまち国分寺」をめざします。

子どもの学習支援事業 担当③

経済的に困りの世帯の小3～中3生を対象に、無料学習塾での個別指導を行います。

10歳

夏体験ボランティア 担当①

学生を中心に、夏休み等を利用したボランティアの学習・体験ができます。



進学・受験

受験生チャレンジ支援貸付事業 担当③

中3生、高3生等の受験に向けた学習塾等の費用や受験料の貸付ができます。6月22日に個別相談会を行います。(3ページ参照)

福祉サービス総合相談 担当②

福祉に関する何でも相談。苦情やお困り事などお気軽にどうぞ。

60歳

ひとり暮らし高齢者等地域交流会(市内10カ所) 担当①

ボランティア主体の昼食会・茶話会などを通して、ひとり暮らし高齢者等と地域の皆さんとのふれあいを深める活動を行っています。

70歳



ボランティア相談業務 担当①

「ボランティア活動をしてみたい」人、「ボランティアをお願いしたい」人、それぞれの相談を受け、双方のマッチングのお手伝いをします。

ここねっと 担当①

こくぶんじコミュニティネットワークの略でここねっと。自治会・学校・高齢者施設等、お互いのつながりをサポートし、福祉の地域づくりをすすめています。

地域で支え合う助け合う

皆さんの想いを地域のチカラに 担当⑤

- 会員会費や寄付金の受付をしています。
- 「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい地域福祉活動募金」のご協力をお願いします。
- ふれあい募金箱や社会貢献型自動販売機の設置を行っています。



担当先一覧

1 ボランティア活動センターこくぶんじ ☎042-300-6363

ボランティア活動のきっかけづくりから活動のご相談までサポートします。

2 権利擁護センターこくぶんじ ☎042-580-0570

高齢者や障害者の皆さんが住み慣れた国分寺でいつまでも安心して自立した生活が送れるようにお手伝いします。

3 自立生活サポートセンターこくぶんじ ☎042-324-8311

経済面や複合的な生活の問題を抱え、生活が困難な市民の無料相談窓口です。

4 国分寺市ファミリー・サポート・センター ☎042-300-6061

育児の援助をしてほしい方(利用会員)と育児の援助ができる方(援助会員)が育児の相互援助活動を行う事業です。

5 総務係 ☎042-324-8311

地域の皆さんと社協が行う様々な事業をつなぐ役割を担っています。

赤い羽根共同募金

“地域配分”が決定しました!

“地域配分”として、平成30年度に申請のあった国分寺市内の福祉施設・団体の13カ所へ、合計1,440,000円が配分決定され、今年度の事業として活用されます。また、国分寺市社協が実施するボランティア活動推進事業費（ボランティア活動センターの広報活動）として、1,060,000円が配分決定されました。皆様のご協力に、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

施設・団体名	事業内容	配分額
国分寺難病の会	講演会「笑いと歌の会」	200,000円
特定非営利活動法人国分寺市手をつなぐ親の会 まあぶ	知的障害者の社会体験と学習（ワークショップと人形劇）	80,000円
社会福祉法人コロロ学舎 E T教室	利用者の活動のための備品整備（玉入れセット一式）	40,000円
特定非営利活動法人グリーンハート「ツリーハウス」Liko	体育館等で体を動かす事業のための備品整備（ポッチャ・サッカーゴール）	30,000円
特定非営利活動法人 Ohana オハナ農園	日帰り研修旅行	100,000円
特定非営利活動法人 ひょうたん島	重症心身障がい児・者の地域生活を充実させるための乗馬体験イベント事業	170,000円
社会福祉法人つくしんぼ共同保育会 ポップのはな保育園	掲示板購入（取付）	150,000円
社会福祉法人はらからの家福祉会 地域生活支援センタープラッツ	備品整備（コピーボード・CD コンポ・折りたたみ椅子4脚）	150,000円
社会福祉法人 AnnBee ビーパス	備品整備（各種イベントへの出店や災害時使用のテント購入）	160,000円
社会福祉法人万葉の里	地域交流事業のための備品整備（テント・ウエイト購入）	100,000円
社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会 ナザレンホーム	共同生活援助事業のための備品購入（全自動洗濯機）	110,000円
社会福祉法人ななえの里ともしび工房	印刷及び付帯作業の作業効率向上のための備品整備（昇降式作業台2点）	130,000円
一般社団法人一粒福祉会 デイオアシスマほろば	失語症・高次脳カフエ運営のための備品整備（冷凍庫）	20,000円

歳末たすけあい・地域福祉活動募金

地域福祉活動費の配分が決定しました!

平成30年12月に実施した「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」では、多くの皆様からあたたかいご協力いただきありがとうございました。

お寄せいただいた募金総額5,526,503円のうち、事務費を除いた5,030,384円が、平成31年度に国分寺市社協が行う地域福祉活動費として下記の事業に配分決定されました。

事業名	事業内容	配分額
国分寺ふくし交流支援事業	「社協ふくしのつどい」や「地域懇談会」等の開催（ここねっと等）	1,000,000円
ひとり暮らし高齢者等地域交流会運営事業	ひとり暮らしの高齢者等と地域住民との交流会を実施	200,000円
ここねっと推進助成事業	ボランティアグループや市民活動団体等を対象に事業に要する経費を助成	1,200,000円
市民への地域福祉情報提供事業	総合広報紙「ふくし」やホームページ等	600,384円
高齢者への支援事業	長寿をお祝いして、記念品を贈呈	200,000円
ボランティア活動推進事業	小地域福祉活動のネットワークづくり、ボランティア・市民活動などの推進	1,580,000円
生活困窮者支援事業	自立相談支援事業における相談者への食料支援	250,000円

あたたかいご寄附ありがとうございます。

（平成31年1月1日から平成31年3月31日まで）

恋ヶ窪ふるさと体験農園様	4,000円
神山 光司様	7,000円
東京経済大学 小林健一ゼミナール様	21,400円
北町地域センター利用者協議会様（北町地域センターまつりの収益の一部）	4,814円
参百圓食堂「日吉小町」様（リサイクルコーナーの売り上げ）	6,440円
中央大学学生会 国分寺白門会支部様（チャリティーコンサート時募金箱）	35,000円
JA 東京むさし国分寺地区女性部様	10,000円
国分寺いきがいの会様	41,000円 古切手
国分寺市寿奉仕団様（使用済切手を整理した一年間の売上げ金）	17,869円
国分寺泉郵便局様（ふれあい募金箱）	6,488円
ボランティア活動センターこくぶんじ（ふれあい募金箱）	1,101円
社協事務局（ふれあい募金箱）	11,001円
社協窓口募金箱（カレンダー）	4,944円
匿名（5名）様	23,504円



中央大学学生会 国分寺白門会支部 様



国分寺いきがいの会 様

無料 専門相談をご利用ください!

成年後見制度や遺言・相続・財産管理などの法律相談を無料でお受けします。ふくし法律相談は高齢者や障害者、そのご家族が対象です。事前に職員が相談内容をお伺いします。2日前までに要予約。

	相談日	相談員
成年後見専門相談	6/13、7/11、8/8、9/12 毎月第2（木）13:30～16:30	司法書士・ 社会福祉士
ふくし法律相談	5/23、6/27、7/25、8/22 毎月第4（木）13:30～16:30	弁護士

場 権利擁護センターこくぶんじ（ご自宅や市内の施設等へ出張も可）

問 TEL：042-580-0570

国分寺市ファミリー・サポート・センター

「平成31年度第1回援助会員講習会」受講者募集!!

援助会員講習会を受講して地域のお子さんの保育の手伝いをしませんか？皆様の地域が住みやすい、安心な街作りに参加しませんか？



「ファミりん」

日 6月18日（火）・19日（水）・20日（木）・21日（金）
午前10時～午後3時（21日のみ午後4時）全4日間

場 国分寺市立福祉センター **対** 心身ともに健康な20歳以上の方

定 30名（先着順） **費** 無料

申 6月8日（土）までに電話・来所・郵便（援助会員講習会受講希望、住所、氏名[ふりがな]・電話番号を記入ください）

問 TEL：042-300-6061

社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会

〒185-0003
東京都国分寺市戸倉4-14 国分寺市立福祉センター内
http://www.ko-shakyo.or.jp

● 総務係
TEL:042-324-8311 FAX:042-324-8722
開所時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
Email / info@ko-shakyo.or.jp

● 自立生活サポートセンターこくぶんじ
TEL:042-324-8311 FAX:042-324-8722
開所時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

● 国分寺市ファミリー・サポート・センター
TEL:042-300-6061 FAX:042-300-6062
開所時間 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

権利擁護センター こくぶんじ

〒185-0032 東京都国分寺市日吉町3-29-24
TEL：042-580-0570 / FAX：042-576-7081
開館時間 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
Email / soudan@ko-shakyo.or.jp



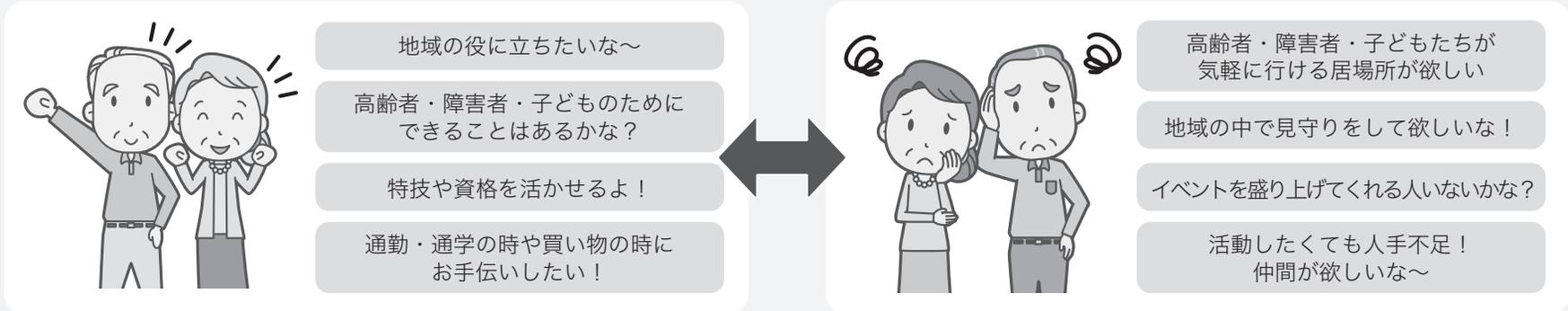
次回は9月15日（日）
発行予定です!



アイコンについて 日…日時 場…会場 対…対象 内…内容 講…講師 定…定員 費…費用 申…申込方法 問…問合せ

国分寺市社協では「ふくし」への広告掲載を希望される事業者様を募集しています。詳しくは総務係までお問い合わせ下さい（042-324-8311）

人と人、地域と地域をつなぎます！



〇〇したい!

〇〇して欲しい!



色々な事業を

何をしているところ?

しています!

地域のために			
地域ふれあい活動備品	ボランティアグループ登録制度	ここねっと助成金	地域交流会
イベントボランティア登録	ボランティア保険等の窓口	災害ボランティアセンター	車いすステーション

知る場&育てる場			
ボランティア講座の開催	夏体験ボランティア	情報提供カード	運営委員会
他機関との連携	広報ホームページ・ブログ・ツイッター「ふくし」	ボランティアガイドブック「ようこそ! ボランティアの家へ」	ふくし体験プログラム

『ジュニア防災検定』入賞おめでとう!

平成29年度に引き続き、平成30年度に開催しました「国分寺の未来を考えるシンポジウム」(8面参照)において、参加した中学生18名が『ジュニア防災検定』(主催:一般財団法人 防災教育推進協会)にチャレンジしました。結果は、みごと全員合格!さらに、優秀な成績や作品に対して表彰があり、国分寺市からは10名の生徒が選ばれました。



そして、去る3月24日(日)に行われた「第6回ジュニア防災検定表彰式」には、受賞生徒全員が出席し、それぞれ壇上で賞状を授与されました。

更に、防災自由研究賞優秀賞(グループ部門)の発表者に市立第二中学校が選ばれ、3月のシンポジウムの内容に地域で行っている事業をプラスして、堂々と発表していました。

国分寺市は、全国的にも「防災・災害」の取り組みで有名です。このシンポジウムを通じて、中学生が発信した意見や思いを、地域の皆さんと一緒に受け止め、形にしていきたいと改めて感じました。

受賞された皆さんは右記のとおりです。おめでとうございます!

【入賞者】※学年は3月当時のものです。

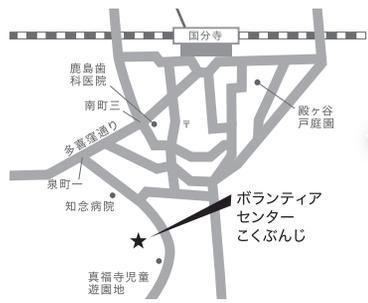
- 家族防災会議特別賞**
 (中級) 金岡 陽さん (第三中学校1年)
 (上級) 藤田 結衣さん (第三中学校2年)
 佐々木将太さん (早稲田実業学校中等部2年)

- ダブル受賞(防災自由研究優秀賞・成績優秀賞)**
 (上級) 原 幸村さん (第二中学校2年)

- 防災自由研究賞優秀賞(グループ部門)**
 防災レポート「防災面で自立しよう」第二中学校
 猪浦 美雨さん(1年) 會田 梨乃さん(1年)
 原 幸村さん(2年) 濱倉 実紗さん(2年)
 防災レポート「私たちにできること」第四中学校
 大松 瑞季さん(1年) 鈴木 菜水さん(1年)
 前田 美歩さん(2年)



ボランティア活動センター こくぶんじ
 〒185-0022 東京都国分寺市東元町3-17-2
 TEL: 042-300-6363 / FAX: 042-300-6365
 開館時間 月曜日~土曜日 午前9時~午後5時
 Email / center@ko-shakyo.or.jp
 ボランティア活動センターHP: <http://www.ko-shakyo.or.jp/vc/>
 ボラセンブログ: <http://blog.canpan.info/kokubunjvc/>



ボラセンスタッフより
 4月1日より、センターの様態替えをしました! 皆さんお気付きでしたか? たくさんの方にお越しいただき、相談や諸手続きがスムーズにできるよう工夫しましたので、どうぞ、お気軽にお越しください。ボラセンスタッフ一同、お待ちしております♪



ボランティア活動センター
こくぶんじ

ボランティア活動センター こくぶんじだより

KOKUBUNJI VOLUNTARY ACTION CENTER NEWS

インターネットで検索

こくぶんじ ボラセン



運営委員会 ニュース

地域のつながりがまちを守るPart II

「災害時のどうなる？ どうする？」を中学生とともに考える <開催報告>



去る3月3日、当日はあいにくの雨模様となりましたが、一般来場者と登壇した中学生やスタッフを併せ、237名もの方にご来場いただき、無事に開催することができました。ありがとうございました。

まず基調講演では、講師の和田信之さんより、“テレビなどの報道がされている場所は自衛隊で確認した安全な場所であり、

報道で映らないのは、人が入れない場所で自衛隊は作業を行っている”“被災したお子さんからもらった自衛隊宛ての御礼の手紙は全隊員に配布し原動力になっていた”等、東日本大震災時の様子をスライドで紹介しながら、貴重なお話を伺いました。

中学生の発表は、

- ・「大人と子どもの両方の気持ちがわかる中学生だからこそ、災害時に高齢者や子どもの話し相手になったり、避難所の力仕事や清掃などができるのではないかな」
- ・「災害時だけでなく、普段からのコミュニケーションが大切だと分かった」等各校工夫して「防災・災害」について、中学生ならではの目線でまとめていました。
- トークセッションでは、
- ・（「感染症も災害」との発表に対し、）「中学校で感染症拡大防止のためにできる



ことは？」 → 『生徒会新聞で学校内で気を付けるべきことの広報を考えている』ことや、

・「オリジナルハザードマップ作成時の苦労は？」 → 『様々な資料があったのでまとめが大変だったが、それにより危険箇所等を意識することができた』等

第一部の発表内容を掘り下げたやりとりとなりました。

さらに会場にいらした市長からは感想と現在の市の取組みを、昨年登壇した中学生からは、VRについて継続して調べている事など、目いっぱい時間を活用し、多くの方よりコメントをいただきました。

来場者アンケートを一部ご紹介…

東日本大震災時のことを思い出し、忘れず語り継いでいかなければいけないと思った

自衛隊の方々の災害時の活動のご苦労を、生のお話で伺えたのは大変貴重な機会だった

自分ができること、やっておくべきこと、地域でのコミュニケーションに今日からとりかみたい

中学生の発表を聞いて、地域の大人として何ができるか自問した

今回のシンポジウムは、中学生の発表をきっかけに、中学生だけでなく地域の大人たちもできる事は何かを考える機会となったのではないのでしょうか。地域への第一歩になれば嬉しいです！

シンポジウムの内容を絵と文字で記録されたイラストリムをホームページで公開しています。ぜひご覧ください！



今年もやります!

～2019 夏体験ボランティア～

夏休みを利用して、ボランティア体験をしてみませんか？

「ボランティア活動に興味はあるけど、始める方法がわからない…。」という方にもおすすめですよ！ (^o^)/
迷っている方、まずはご相談ください！

期間 7月20日（土）～8月31日（土）

対象 国分寺市および近隣に在住・在学の学生（学生以外は応相談）

活動先 児童・高齢者・障がい者・その他の施設や団体

説明会日程 ※説明会への参加は必須です。

6/19（水）	午後6時30分～午後8時	cocobunji プラザ セミナールーム
6/29（土）	午後1時30分～午後3時	国分寺市立福祉センター 2階 視聴覚室
7/ 7（日）	午後1時30分～午後3時	ボランティア活動センターこくぶんじ

※各学校・団体等での出張説明会を希望する場合は、ご相談ください。

※その他の詳細は、後日、HP やブログ、「2019 夏体験ボランティア」のチラシ・ポスター等で改めてお知らせいたします。



昨年の夏ボラの様子は…

国分寺市内にある24の施設・団体が受け入れをしてくれました。

参加者は89名（延べ人数108名）。中学生と高校生の参加が多くみられました。

<活動体験記>

市内在学の高校生（以下**高**）と、市内在住の中学生（以下**中**）に聞きました。

Q 参加のきっかけを教えてください。

- A 高** 夏休みの課題としてあったから。
中 ボランティアに興味があったから。

Q 今回の活動内容または活動場所は？

- A 高** 使用済み切手の整理（1日）
中 保育園、児童館（6日間）

Q この活動先を選んだ理由や目標を教えてください。

- A 高** 理由は、切手をコレクションしていて、切手を見たり集めたりするのが大好きだから。目標は、色々な人とボランティア活動をして、コミュニケーションを取る事。
中 理由は、子どもが好きのため。目標は、みんなと仲良くなること！

Q 活動先で目的を達成できましたか？

- A 高** はい、できました。スタッフの皆さんと、たくさんお話しをすることができたから。
中 できました。自分から積極的に話しかけていたら、仲良くなった。

Q 夏体験ボランティアに対する希望や意見を教えてください。

- A 高** すごく楽しかったです。学校の宿題でやらなければいけないとなると、「やらされている」感じが出てしまうと思いますが、ボランティアは進んでやる事が大切だと思うので、来年の夏休みも絶対に申し込みたいです。
中 ボランティアが予想以上に楽しかったから、今後もボランティア活動を続けたいです。



「ボランティア活動センターこくぶんじ（ボラセン）」はボランティア活動や市民活動・まちづくりに関する総合の相談窓口・情報の発信・活動の拠点など様々な機能があり、ボランティアをしたい人（団体）として欲しい人（団体）をつなげる働き（コーディネート）をしています。

〒185-0022 東京都国分寺市東元町 3-17-2 TEL.042-300-6363 E-mail:center@ko-shakyo.or.jp